

優勝校：茨城県立伊奈高等学校 平成20年3月10日視察

チーム員 鈴木菜摘（3年）

東京コレクション視察感想

自分のまだ知らない世界をのぞいてしまった。その世界はとても刺激的でとても魅惑的だった。私は今、服を福祉の観点から見た「ユニバーサルファッション」に興味を持っている。東京コレクションの世界を福祉とを結びつけることが私のこれからの課題である。

第7回大会を振り返って

いろんな色や形であふれていて自分の価値観が崩された。しかし、一度崩れたものを自分なりに取捨選択して築きあげ、よりよいものへと結びついた気がする。ファッションにおける感性の成長のみならず、全国から集まった人達とのふれ合いにより人間的にも成長した大会だった。

チーム員 秋田雪穂（3年）

東京コレクション視察感想

東京コレクションは、いつか会場の空気に触れてみたいと憧れていました。実際にそこでは、バイヤー、プレス達の熱い視線や、ペンを素早く走らせる姿から、ビジネスとしてのファッションも見ることができた気がしました。滅多にない、この貴重な体験を思い出だけに終わらずに、自分の蓄えにしていかなければならないと感じています。

第7回大会を振り返って

約半年が経ちましたが、他のチームの作品やパフォーマンス、それぞれを明白に覚えていきます。あんなに服に真剣になる事は初めてだったし、あんなに服に真剣な同世代の人達に出会う事も初めてで、本当にたくさんの刺激をもらいました。先生、家族、友達の支えや協力への感謝の気持ちも忘れずにいたいです。

チーム員 高田沙希（3年）

東京コレクション視察感想

初めて東京コレクションを見た。自分では考えつかない新しいアイデアばかりで、ファッションに対する世界観が広いなと思った。あのままでは普段着れないようなものも、普段着やすいように改良する人もすごいなと思った。私たちが今着ている服もいつかのファッションショーで発表されたのかと考えると不思議な感じがした。